

令和4年8月1日

関西道路研究会 会員各位

主催：関西道路研究会
舗装調査研究委員会
委員長 伊藤 譲
共催：(一財)都市技術センター

講演会の開催について（ご案内）

盛夏の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、本委員会では、技術講演会を次のとおり開催することとなりました。
ご多忙中恐縮ではございますが、ご出席くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時：令和4年9月21日(水) 13:30~16:55 [開場 13:10]
2. 場 所：大阪公立大学文化交流センター 第1研修室（ホール）
〒530-0001 大阪市北区梅田1-2-2-600（大阪駅前第2ビル6階）
3. 講演内容：

講演題目	エコセメントを用いた高強度半たわみ性舗装の開発
発表者	太平洋セメント株式会社 中央研究所 研究開発推進部 高機能コンクリートチーム 主任研究員 岸良 竜 氏
概要	主原料をエコセメントとした半たわみ性舗装の適用範囲の拡大を目的に、従来品と同程度の充填性を確保しつつ高強度化を図ったセメントミルクを開発した。開発品は、半たわみ性舗装用セメントミルクの基準に示されるフローを満足し、従来品よりも高い曲げ強度が得られ、耐流動性、剥離抵抗性にも優れ、試験施工により実際の工事における施工性も確認した。
講演題目	橋面コンクリート舗装の増厚オーバーレイによる既設道路橋床版の長寿命化
発表者	一般社団法人日本建設機械施工協会 施工技術総合研究所 研究第二部 副主幹 橋本 雅行 氏
概要	予防保全による道路橋RC床版に対する長寿命化技術が数多く検討されており、土木学会において『道路橋床版の長寿命化を目的とした橋面コンクリート舗装ガイドライン2020』をまとめるにあたり、富山市と共同で試験施工された「既設橋梁の橋面コンクリート舗装増厚オーバーレイによる長寿命化」の設計施工概要、効果および検証結果について紹介する。
講演題目	合材用リサイクルプラントの課題と新たな取り組み
発表者	日工株式会社 執行役員 技術本部 開発部 部長 川村 克裕 氏
概要	我が国では再生加熱アスファルト混合物が合材全体の7割強を占めており、今後持続的な舗装のリサイクルを進めるうえで、この再生合材の製造方法をより安全に、効率的、経済的かつ環境負荷を低減したものに变革することがプラントメーカーとして重要であることから、再生合材製造設備における現状の課題と課題解決のための取り組みを紹介する。
講演題目	約70年を経過したコンクリート版への加熱アスファルト系表面処理工法の適用
発表者	日本道路株式会社 生産技術本部 技術研究所 副部長 美馬 孝之 氏
概要	高知空港内の駐車場の一部では、終戦間際に施工されたコンクリート舗装が使用されており、長期供用によりコンクリート版表面の劣化や損傷が発生している。そのため、平成26年に既設コンクリート舗装の延命化を目的に、施工性や耐久性に優れる加熱アスファルト系表面処理工法を適用した。本報告では、事前の検討内容と7年経過後の供用状況について紹介する。

●申込み方法

ご出席を希望される方は、お手数ですが別紙申込み用紙にご記入の上、下記の連絡先までメールにてお送りください。申込み受付は、会場の定員（45名）に達し次第、締切致しますので、申込み前に受付状況をホームページでご確認ください（参加費：無料）。

なお、受講票等は発行していません。受講（参加）の可否については受講して頂けない場合にのみ、申込み用紙到着後1週間以内にご連絡いたします。

申込期間：令和4年 8月 1日(月)より定員になり次第終了
申 込 先：E-mail：h_ogawa@toadoro.co.jp

東亜道路工業株式会社 関西支社 技術部 小河（講演会事務局）
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-13-13 TEL 06-6585-7580

※ 講演会の資料は、**関西道路研究会ホームページ**に令和4年9月13日頃掲載いたします。当日の資料配布はいたしませんので、**あらかじめプリントの上、ご持参してください。**

関西道路研究会 URL：<http://kandoken.jp/>

●アクセス

大阪駅前第2ビル アクセスマップ
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-2-2-600



JR東西線「北新地駅」下車	徒歩約3分
JR大阪環状線、東海道線「大阪駅」下車	徒歩約10分
地下鉄四つ橋線「西梅田駅」下車	徒歩約5分
地下鉄谷町線「東梅田駅」下車	徒歩約10分
地下鉄御堂筋線「梅田駅」下車	徒歩約10分
阪神電鉄「梅田駅」下車	徒歩約10分
阪急電鉄「梅田駅」下車	徒歩約15分

講演場所：大阪駅前第2ビル 6階
大阪公立大学 文化交流センター 第1研修室（ホール）